



2023年1月30日

各 位

会 社 名 萩原電気ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 木村 守孝
(コード：7467 東証プライム・名証プレミアム)
問合せ先責任者 執行役員 長谷川 政行
(TEL. 052-931-3553)

第1回無担保社債（ESG経営支援私募債）発行に関するお知らせ

当社は、株式会社三菱UFJ銀行が総額を引き受ける無担保社債「ESG経営支援私募債」の発行を通じ、資金調達を実施いたしましたので、下記の通りお知らせします。

今回当社が発行する私募債「ESG経営支援私募債」は、社債検討時に実施する通常の審査に加え、第三者機関がESG（環境・社会・ガバナンス）への取り組みを独自のチェック項目に基づいて評価し、一定以上の評価を獲得した企業が発行対象となります。

当社は、トップマネジメント自らが積極的に関与するESG推進体制や気候変動情報開示などの取り組みが評価され、今回の私募債発行による資金調達が実現いたしました。

今後とも、ESGへの取り組みを進め、社会的責任を果たすとともに企業価値の向上に努めてまいります。

記

1. 社債の概要

(1) 社債の名称	萩原電気ホールディングス株式会社 第1回無担保社債
(2) 社債の総額	金100億円
(3) 利率	年0.425%
(4) 償還金額	社債の金額100円につき100円
(5) 償還期限	2030年1月30日
(6) 償還方法	期限一括償還
(7) 利払日	毎年7月及び1月の各末日
(8) 払込期日	2023年1月30日
(9) 担保	無担保
(10) 財務代理人	株式会社三菱UFJ銀行
(11) 引受人	株式会社三菱UFJ銀行
(12) 振替機関	株式会社証券保管振替機構
(13) 資金用途	事業資金に充当する

2. 当社のESG強化に関する取り組み事例

・サステナビリティ推進体制の強化

当社グループは、サステナビリティ経営をグループ全社で横断的に推進するため、2022年7月に取締役社長を委員長とするサステナビリティ委員会を設置いたしました。サステナビリティ委員会の下部組織には、内部統制、リスクマネジメント、SDGsやESGを推進・管理する各委員会を設置し、体系的かつ効果的なマネジメント体制でのグループ経営の強化を進めております。

・気候変動に関わる取り組み

当社グループは、気候変動を重要な経営課題の1つとして認識し、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言が求める4項目に基づいた情報開示に努めております。

現在、中長期的な温室効果ガスの排出削減に向けて、2020年度以降のScope 1、2の算定を実施し、自社における排出ガス低減施策の検討や低減活動を順次進めております。

今後は、現在進めているサプライチェーンにおけるScope 3の算定に尽力し、算定結果の開示を行うとともに、取引企業様や関連団体様と協働しながら、サプライチェーンの排出量低減に向けた活動を進めてまいります。

・健康経営の推進

当社グループの持続的な発展には社員一人一人の心身の健康が不可欠と考え、社員が健康に安心して働き、社会に貢献し、必要とされる会社となることを目指すべく、健康経営を推進しています。

具体的には、運動習慣の定着や食生活の改善を目的としたウォーキングイベントなどの開催、疾病予防強化を目的とした定期健康診断結果に対する社内保健師によるフォローの実施、長時間勤務者への産業医面談や残業規制を通じた過重労働への対策等を実施しています。

2022年4月には、取締役社長を健康経営責任者とする健康経営推進体制を構築し、「萩原電気グループ健康宣言」を自社のサステナビリティサイトに公開しています。

※当社グループサステナビリティサイトURL

<https://www.hagiwara.co.jp/sustainability/>

以 上